

実証目的

養殖生簀における遠隔観測ソリューションの実証実験

事業概要

本事業では、神戸市漁業協同組合等のご助力により、サーモン養殖現場などに弊社開発のカメラユニットおよび通信ボックスを設置した実環境での実証試験を行う。

解決する課題

養殖事業のワークフローにおいて大部分を占める「水中での育成状況」を確認する方法は、人が潜る、水中ドローン等を潜らせる、吊り下げ式の定点カメラを使う等に限られる。養殖生簀での観測業務を常時リアルタイムで行えるソリューションを構築することで、給餌コストの削減、育成期間の短縮、大量斃死による損失リスクの回避、トレーサビリティの確保等に資すると考えており、この実証実験を行う。

先駆性・独自性

1生簀単位で投入できる普及価格帯のソリューションを目指す。弊社は産業用水中ドローンを製品化する等、一定の水中機材についての技術の蓄積があり、また当該ソリューションを構築するための基本的な特許を保有している。

ソリューション概要図

